(公財)日本テニス協会　2025 年度　JTA 全国プロジェクト

第 2 回 西日本トレセン　実施状況

主催　　日本テニス協会
開催日　　2025 年 6 月 7 日(土)・8 日(日)
開催場所　ブルボンビーンズドーム
参加者　　男子　山本一輝、松本慧士郎　　女子　片山　愛、王尾奈那子
帯同者　　松原浩二

上記の日程で西日本トレセンが実施されました。今回は、兵庫県、大阪府、島根県と香川県の 4 県でのトレーニングでした。
この日は ITF World Tennis Tour J60 Miki City　Hyogo Internationaru Junior Tournament の男女シングルス、ダブルスの準決勝、決勝が行われていいました。参加ジュニアも観戦することができ大変刺激を受けたようです。

◯第 1 日目(6 月 7 日)

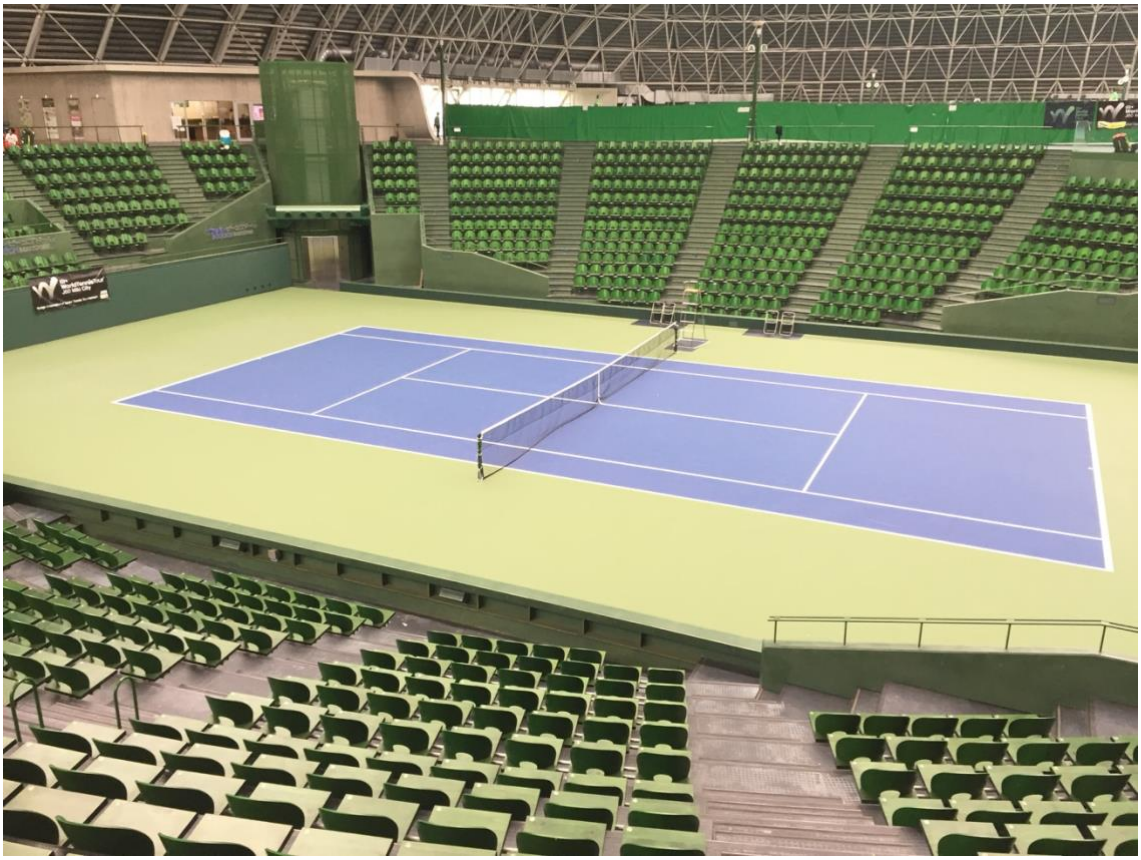
トレーナーによるウォーミングアップを行い、テニスウォーミングアップ後、マッチ練習に入りました。ITF の試合観戦をしつつ、1 人 2 試合を行いました。試合状況を観て、午後のトレーニンに入りました。特にフォアハンドストロークの回り込みを重点にいいポイントでヒットするためのフットワーク、ステップワークの方法等を確認しながら実戦に近づけていきます。

より攻撃的なプレーをするための実践的なトレーニングができました。

◯2 日目(6 月 7 日)

宿舎を 8 時に出発。恒例のドームまでランニングです。

安全な場所まで車で伴走です。

1 日目と同じく試合観戦をしつつ試合の合間で決勝を観戦しました。
昨日の回り込みの練習をより発展させ、ネットプレーも組み込まれました。
ショットの制限があり、与えられた条件の中でいかにプレーをするかを考える必要がありました。女子はダブルス形式でのネットプレーを重点的に行われてました。
2 日目になると、足腰の疲労がみられるようになりましたが、最後までやり切れました。

2 日間他県のトップジュニアとのトレーニングでかなり刺激を受けたと思います。今回参加できた選手は大変有意義な時間を過ごせたと思います。トレーニングで得た事を持ち帰り、これからのプレーにいかせてもらえればと思います。
素晴らしい環境の中でトレーニングができたことを感謝したいと思います。
今回の西日本トレセンでお世話になった駒田コーチをはじめ関係者の方々、兵庫県、大阪府、島根県のトレセン関係者の方々、ありがとうございました。